

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 650 号  
2015 年 8 月 1 日  
発行  
アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

## 2014年度 アルミ缶リサイクル率87.4%に回復

アルミ缶リサイクル協会（理事長・遠藤政宏昭和アルミニウム缶株式会社社長）は、このほど2014年度（平成26年度）のアルミニウム缶のリサイクル率を公表した。これによれば

### ・アルミニウム缶回収量

273,491トン（175億缶3千万缶）

### ・アルミニウム缶消費量

312,950トン（201億缶6千万缶）

### ・アルミニウム缶リサイクル率

$$\frac{\text{回収重量 (273,491トン)}}{\text{消費重量 (312,950トン)}} = 87.4\%$$

### ・CAN TO CAN率

$$\frac{\text{缶材向け重量 (173,523トン)}}{\text{回収重量 (273,491トン)}} = 63.4\%$$

CAN TO CAN率は回収された缶のうち、缶材として利用された割合で、缶材以外としては鋳物用、ダイカスト用、製鋼脱酸用などに利用される。

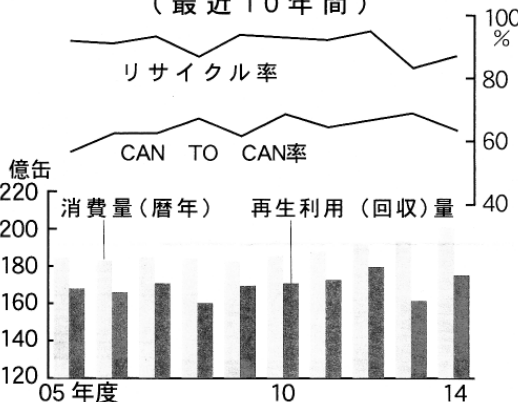
前年度と比較すると

アルミニウム缶回収量	+7.5%
アルミニウム缶消費量	+3.0%
リサイクル率	+3.6%
CAN TO CAN率	-5.0%

となり、ここ10年間で最もリサイクル率が落ち込んだ13年度からは回復したものの、14年度も90%を下回った。

この原因は回収された使用済みアルミニウム缶が韓国へ輸出されていることが原因で、14年には56,841トンが輸出（前年比-1.8%）された。この数字は国内リサイクル率を8～10%押し下げているとアルミ缶リサイクル協会は指摘している。

### アルミ缶リサイクル率の推移 （最近10年間）



### 夏季休日 のご案内

まことに勝手ながら下記のように連休とさせていただきますのでご案内を申し上げます。

8月9日(日)より  
8月16日(日)まで

## 第52回アスカセミナー

10月9日・10日  
吉良観光ホテル

アスカ工業株式会社では、昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催した。以降、秋の年中行事として好評のうちに回をかさね、本年は第52回目のセミナーをむかえることになった。

第52回アスカセミナーは、

・10月9日（金曜日）10日（土曜日）

・会場 吉良観光ホテル（三河湾国定公園）

で挙行に決定した。

セミナーの講師は毎年各界のエキスパートが選ばれる。目下慎重に人選中で、近日中には発表の予定である。

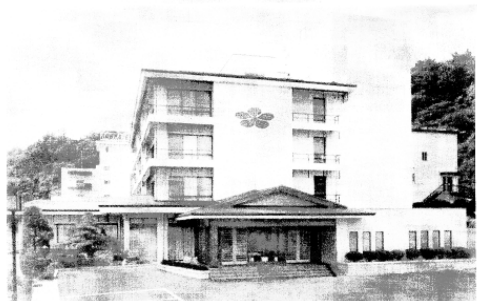
懇親ゴルフ・コンペは10月10日午前スタートで吉良カントリー・クラブ（吉良町乙川）が予定されており、例年どおりの熱戦が期待されている。

アスカ・セミナーは毎年有益なセミナーを行い、その後盛大な懇親会を挙行して、秋の夜長を心ゆくまで「きらりの里」を味わい楽しむようごとに企画されて

きた。

本年秋も全国から大勢様のご参加とご協力を得て、例年以上の盛大なセミナーの挙行ができるよう大きく期待されている。

（写真下・吉良観光ホテル）



## 5月アルミ鋳物・ダイカスト生産

（単位：トン、％）

### 5月生産

## ダイカスト生産減少

経済産業省がこのほど発表した5月の生動態統計によると、アルミニウム鋳物の生産量は前年同月比7.3%減の30,459トン、アルミニウム・ダイカストは前年同月比8.4%減の70,648トンだった。

アルミニウム鋳物は9ヶ月ぶり、アルミニウム・ダイカストは5ヶ月連続して前年同月比マイナスとなり、2013年6月以来約2年ぶりに全分野が前年実績を下回った。

アルミニウム鋳物は、設備投資の好調による一般機械の好調が一服して23ヶ月ぶりのマイナス。主力の輸送機械も、自動車国内生産の伸び悩みで9ヶ月ぶりに前年実績を下回った。その他は公共事業分野の需要期が過ぎ受注一服し、2ヶ月連続のマイナスとなった。

アルミニウム・ダイカストは自動車国内生産台数の

	15年5月	15年4月	前年同月比
鋳物	30,459	33,602	-7.3
一般機械	649	708	-2.8
輸送機械	29,079	32,050	-6.8
その他	731	844	-25.3
ダイカスト	70,648	78,159	-8.4
一般機械	2,334	2,494	-4.5
電気機械	1,384	1,431	-4.6
自動車	62,732	69,355	-8.7
二輪車	1,870	2,158	-10.9
その他	2,328	2,721	-5.2

11ヶ月連続マイナスや、軽自動車販売台数の2割減などで需要が低迷して、主力の自動車も5ヶ月連続して前年水準を下回った。

二輪車は2ヶ月ぶりに前年水準を下回った。前月は3年ぶりにプラスに転じた一般機械は一時的な回復に止まり当月は再びマイナスに転落した。

## 工場見学会

### 名古屋市南環境事業所から

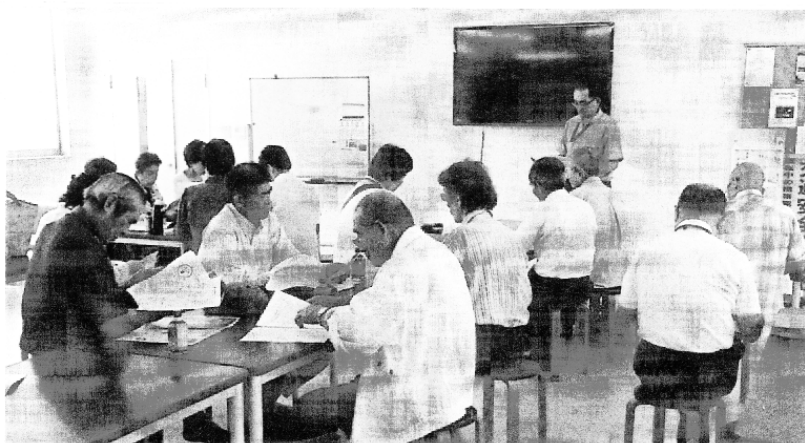
名古屋市南環境事務所（服部雅則所長）は18学区あり、各学区の会長さんと保健環境委員さんの研修会が7月2日アスカ工業株式会社で行われた。

当日、服部所長以下19名の皆さんは先ずアルミニウム缶の回収→送別→溶解の工程をビデオで学習、そ

のあと工場見学でその実際を見学した。

最後に会議室で岡田正直取締役と質疑応答が交わされ、見学団の皆さんは大そう珍しい機会で、極めて興味深い研修会となった。

今後の南区の環境事業の発展が一層期待される。

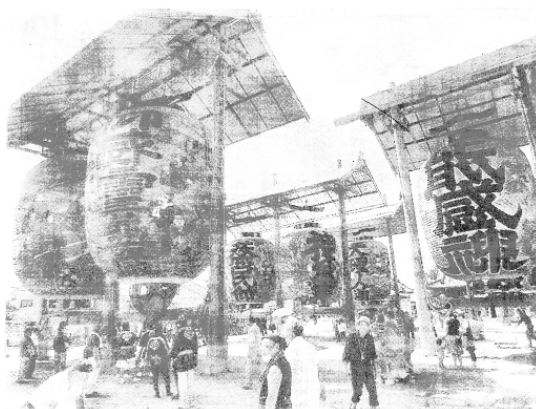


名古屋市南区環境事業所研修会

## 大提灯まつり

西尾市一色町の諏訪（すわ）神社で、8月26日、27日天下の奇祭「大提灯まつり」が行われる。

その昔、この辺りの海岸に出没した海魔の退散を祈願した大かがり火が起源と伝えられ、12張りの大提灯に大口ーソクで点火する時が最高潮。（写真）



## 吉良ワイキキビーチ へどうぞ

西尾市吉良ワイキキビーチは、7月1日の海開き以来多くの行事で人気が高い。

圧巻は8月24日から29日まで繰り上げられるハワイアンフェスティバルで、例年本場ハワイからフラダンサーが来演、国内のプロアマ数百名のフラダンサーと競演する。



## 社 内 情 報

- ◎夏季休日を1頁のご案内のように行いますので、ご協力よろしく願います
- ◎7月27日から30日まで、愛知県立鶴城丘高等学校の生徒さん2名がインターシップを行いました。ご関係先の皆様からご指導とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。
- ◎例年のように各工程の見学、実習のたくさんの内容が準備されました。

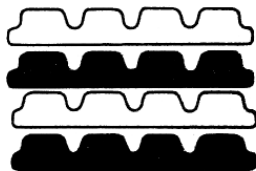
## 編 集 後 記

- ☐暑中お見舞いを申し上げます。
- ☐第52回アスカ・セミナーの開催日が発表されました。例年のように、多くの皆様のご参加で、盛大に、有意義に開催できますよう、大いに期待しています。
- ☐回収されたアルミニウム缶のうち、毎月3千トンが輸出され（3、4、5月の通関実績）、今後の趨勢をアルミ缶リサイクル協会は注目しています。
- ☐輸出アルミ・スクラップの22.6%を占めています。

## アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500 代  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>